

虚弱老人短期入所事業の専用居室ができました

小規模ケアとプライベートライフ

老朽化に伴い平成15年11月7日(金)に改築し新装オープンした養護老人ホーム「和楽園」。夕方頃になると城山ふもとに明かりが漏れている建物がそれです。この施設には熊野町の事業の「虚弱老人短期入所事業」に対応した部屋が2室用意されています。

この施設は、入居者のプライベートを大切に、作られたものです。自宅で生活しているような感覚で、自分の能力を生かしながら、日常生活習慣を習得していくことに視点を置き、各階には、キッチンと食堂を設置しています。こちらでは、少数数の入所者と共に買い物をし、一緒に食事を作り、食べることも可能です。

また、お風呂は自立支援型に工夫されており、各部屋は細かな配慮が行き届き、入居者にとっては、理想の養護老人ホーム施設となっています。

(企画課)

虚弱老人短期入所事業とは？

在宅での生活が困難になった高齢者に対して、要介護状態への進行を予防することを目的とし、日常生活習慣を習得できるように指導していきながら行う、養護老人ホーム短期入所事業です。

ここでの『生活が困難になった高齢者』とは、虚弱な高齢者等で医療機関へ入院をするまでもなく、体調不良などにより一時的に家での生活が困難になった場合や基本的な生活習慣の習得が必要な人を言います。

対象者 熊野町に住所を有するおおむね65歳以上の虚弱高齢者（介護保険の認定を受けてない方）

利用日数 1月当り7日間以内

利用料 1日当り1,750円

送迎費 片道370円

実施機関 (社福)成城会に委託
養護老人ホーム和楽園にて実施

担当課 福祉課 TEL820 - 5605

養護老人ホームとは？

身体上・精神上・環境上の理由により、居宅で養護を受けることが困難な高齢者が入所し養護を受ける施設



「小規模ケア」対応のキッチンと食堂(右)。自立支援型のお風呂(左)。



目に優しい間接照明(右)。ショールームの部屋(右)とベランダ(左)。全室個室。右側にはベッドが設置してありますが、入口からベッドが見えなくなっています。ベランダからも部屋の中が見えません。



45回	40回	35回	30回	25回	20回	15回			5回	到達回数	地区名	氏名
東山	出来庭	石神	初神	中溝	萩原	石神	東山	萩原	呉地	萩原	城之堀	堀野貢子
郷地節子	白山勝治	多田守孝	加良一家	平垣内辰也	馬上良司	吉川美智子	宮原幸雄	山本梢	松田裕匡	面迫静子	堀野貢子	

愛の献血協力者

ここでは11月28日現在で5回以上、5回刻みの献血回数に到達された方を紹介しています。

皆様のご協力、誠にありがとうございます。

次回の献血は2月23日(月)東公民館・町民会館で行う予定です。

皆様のご協力をお待ちしております。

(生活環境課)
(敬称略)

